

が、その成績は、21例中3例を救命したにすぎなかつた。そこで1982年以降は、血液吸着に加え、血漿交換(plasma exchange), insulin-glucagon療法、肝不全用アミノ酸液等を早期より用いるようにし、7例中5例を救命し得た。

### 63-6. 食道癌に対するシスプラチニの応用

小野田昌一(千大)

重金属化合物であるシスプラチニを食道癌治療に導入し、従来の制癌剤にはみられなかった効果を得ることができた。81年11月からの2年間に28例の再発例に投与したが、16例の評価可能例の奏効率は44.7%であり、その効果は投与量に比例していた。再発例に対するシスプラ

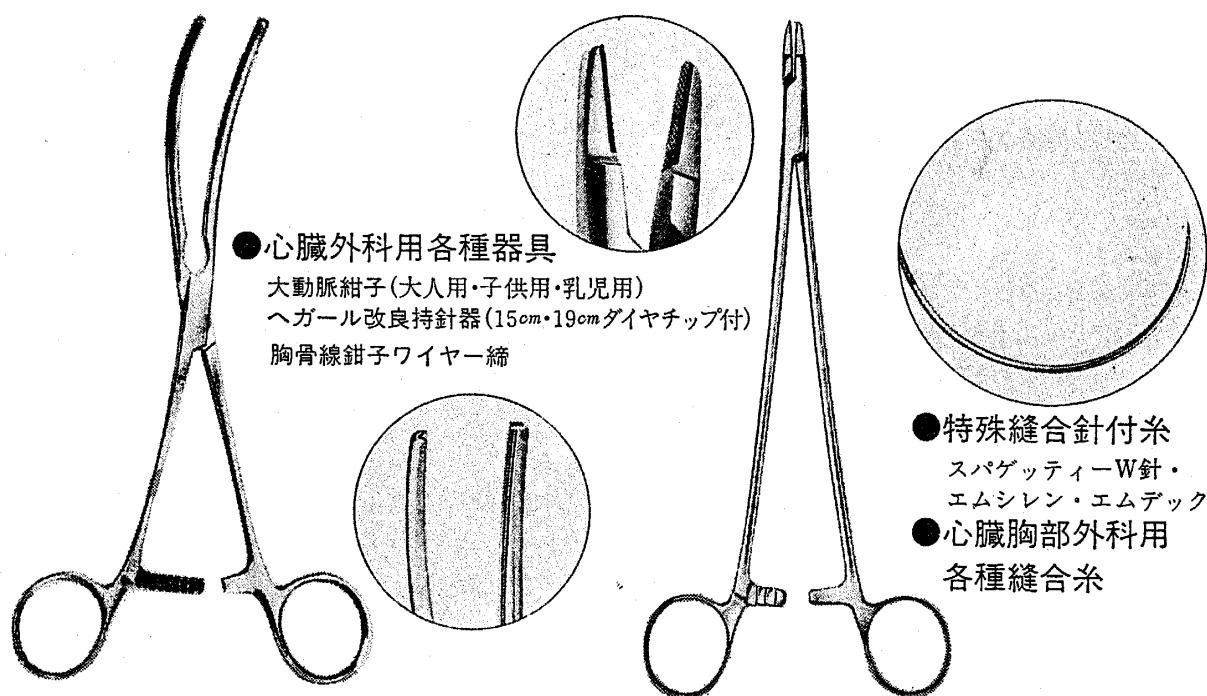
チニ加治療群の予後は照射単独群より有意に良好な成績であった。

### 63-7. 成分栄養法の臨床と研究の現状

碓井貞仁(千大)

ED開発以来5年間に消化液分泌、Nバランス、糞排泄量・腸内細菌叢に及ぼす影響、Thiry Vella loopにおける吸収その他を実験的に検討しEDの有用性を確認した。臨床例は食道癌257例、結腸・直腸癌164例など567例でその治療成績はIVHに匹敵した。現在、肝不全用EDを開発し基礎的検討を行う一方、硬変合併肝癌、食道静脈瘤症例で臨床的にも検討中である。

## 全てに優れた *Matuda BRAND*



製造発売元

**松田医科工業株式会社**

東京都文京区本郷2-26-4 TEL (03)814-4326(代)